

千葉県議会議員

小宮清子のさわやかメール

小宮清子県議会報告版

事務所 流山市平和台2-4-3 広葉ビル201 TEL・FAX 04-7159-3781
E-mail hikomiya538@coral.plala.or.jp URL komiyakiyoko.blog46.fc2.com

No.64



千葉県議会議員定数については様々な問題があり、4年前にも検討されたが一切見直しのないまま今日に至っています。来春の県議会議員選挙が迫りつつある中、今回も検討委員会が設置されました。現

在、定数は95名、選挙区数は46、一票の格差は2・51倍(銚子市を1とする)と印西市2・51)。各会派が一票の格差是正、逆転区の解消、飛び地選挙区解消を具体的に示した見直し案を持ち寄った検討会が

県議会議員定数見直し 自民党の無責任な対応で進まず

6月定例会県議会は補正予算もなく、議案も比較的小さい議会でした。しかし、今、県議会として真剣に向き合わねばならない議員定数の見直しは2月28日に検討委員会が設置されたにもかかわらず膠着状態であり進展していません(7月11日現在)。また、今会期中、集団的自衛権行使容認の閣議決定が行われたり、都議会における女性議員への人権を傷つけるヤジ問題がおきたり、といういろいろ見過ごすことのできない状況でした。

地域から平和を! これからも戦争をしない国として歩もう

6月17日に開催されました。この検討会に県議会最大会派の自民党が見直し案を二案提案したことに対し批判が集中し、次回まで一本化したいとの自民党の意見を受け、7月2日、検討委員会が開催されました。しかし、自民党は一本化できず、きわめて無責任と言わざるをえません。4年前と同様、時間切れなどということは許されません。

選挙区	現行定数	人口
印西市	1	88,176
四街道市	2	86,726
香取市	2	82,866
八街市	1	73,212
銚子市	2	70,210

※逆転選挙区 人口の多い選挙区の定数が人口の少ない選挙区の定数より少ない。

※飛び地選挙区 前回選挙時における逆転現象は、銚子市と印西市及び八街市、香取市と印西市、四街道市と印西市の4通り。

- 印旛郡選挙区 栄町・酒々井町
- 山武郡選挙区 九十九里町・横芝光町・芝山町
- 香取郡選挙区 東庄町・多古町・神崎町
- ※飛び地選挙区

千葉県議会議員定数の見直しについて

市民ネット・社民・無所属

公職選挙法の改正に伴い、地方議会においても県条例の見直しが喫緊の課題となり、定数等検討委員会で議員定数等の検討が各会派で行われ、逆転選挙区の解消、飛び地となっている選挙区の解消、1票の格差、そもそもの議員定数のあり方などが検討課題となっている。

わが市民ネット・社民・無所属は、千葉県においては、原則として定数は削減をめざすのではなく、人口の偏在その他の地域特性に配慮し、県民の多様な意思が議会で反映される数であるべきと考える。

以下、いくつかの基本的な方針を踏まえつつ、わが会派として、個々の選挙区の見直し、定数の見直しを行った。

1) 千葉県は、県域も広く産業も多岐にわたる。多様な生活基盤をもつ県民の声を県政に反映するためにも、「定数減」を前提とはしない。

- 2) 一票の格差是正は必要だが、格差是正のみを追求すれば人口が集中している都市部に議員がかたより、人口の少ない地域の県民の声は反映しにくくなることに一定の配慮をする。
- 3) 一票の格差を2倍以下とする。
- 4) 逆転選挙区はすべて解消する。
- 5) 現在のとび地選挙区はすべて解消する。

なお、今後、定数等検討委員会においては、各会派の基本的考え方や決定事項を議会のホームページに公開して、県民からのパブリックコメントを求める。

検討の結果、わが会派の最終案は39選挙区、議員定数91人、とする。

無料法律相談

一人で悩まずご相談下さい
毎月第4土曜日 午後2時～4時
平和台2-4-3 社民党事務所
(できましたら事前にご連絡下さい)
相談日以外でも弁護士への相談を受け付けます。

法律相談 法律を必要とするどのような問題にでも直接弁護士が相談に応じます

市民相談 福祉、教育、環境、地域の諸問題など

問合せ先 04-7159-3781 (社民党事務所)
090-8431-8107 (小宮携帯)

総合企画・水道常任委員会より

(6月27日開催)

総合企画部・水道局とも議案はなく請願・発議・諸般の報告について意見を述べた。その見解を求めました。

○請願「集団的自衛権行使の容認に反対する意見書の提出について」請願採択を求め本会議において討論(1)の写真。結果は採択されず。

(質問) この請願は非常に重要なことです。戦後一貫して守られてきた日本が戦争をしない国、平和主義の国という状況が、戦争をする国へと大きく転換する岐路と認識します。現憲法下での集団的自衛権行使の容認に対しての部長の見解についてお答え下さい。

(総合企画部長答弁) 知事が答えたとおり。
※森田知事は本会議において、集団的自衛権行使容認について、その見解を求められましたが「国において適切に判断すべき」と全く逃げの答弁をしました。そして、部長も全く同じ。

○都議会のヤジ発言について女性の人権を守る立場から質問しました。
(質問) 男女共同参画推進を担当する部長として今回の都議会のヤジについて感じるところを伺いたい。
(総合企画部長答弁) 他の議会のことであり、コメントす

べきではないと考える。

※男女共同参画課長に質問しました。部長答弁と同じ。

たかがヤジと放置はしておけない発言です。女性の人権を守り、県の男女共同参

千葉女性県議の会

都議会ヤジ発言に抗議

6月18日都議会本会議において女性議員が質問の最中に「自分が早く結婚したらいいじゃないか」「産めないのか」など女性議員に投げつけられたヤジは人権侵害行為ともいえます。千葉県議会は95名中7名しか女性議員がいませんが、「千葉女性県議の会」は6月24日、都議会議長に対し、

「都議会におけるセクシャルハラメント暴言・野次に対する抗議及び要請」文を送りました。同じ地方議会で活動する女性議員として、女性に対する人権侵害行為が放置されることは決して許されることではなく、東京都の都議会議員の発言であっても看過できないものです。

失われた命の重さを「忘れない」

千葉県議会地震・津波対策議員連盟 宮城県・福島県視察報告

東日本大震災からすでに3年以上の時間が経ち、甚大な被害を受けた宮城県・福島県を視察し現在の状況を見、復興への課題、そして千葉県の防災対策に活かすべきことを学び、深く考えさせられた視察でした。

地震や津波を避けることはできなくとも「忘れない」風化させないことが命を守る第一歩とも思いました。
5月11日○石巻漁港・港や水産加工施設が被災。現在日本一長い900mの魚市場を建設。



○大川小学校児童・教職員の多くが津波により死亡(または行方不明)。なぜ避難できなかったのか。ここには多くの知るべきこと、学ぶべきことがあります。それにしても失われた命を思うと言葉になりません(左の写真)。



○南三陸町防災対策庁舎 津波により骨組みだけとなった庁舎(右の写真)。屋上よりも高い津波に襲われ多くの職員が犠牲となりました。
5月12日○航空自衛隊松島基地 自衛隊で唯一被災した基地。被災後の様々な支援と進行中の復興整備について話を聞きました。
○南相馬市。福島第一原発事故により現在、帰還困難区域となっている浪江町付近まで。
5月13日○会津若松市仮設住

権力の暴走を止めよう

自治体議員立憲ネットワーク設立

宅で避難生活を送っている大熊町の方から避難時の様子、そして現在の生活を伺いました。

た。先の見えない避難生活、ふることへの思いを語る言葉に苦しさを感じていました。

集団的自衛権行使容認へと暴走する安倍政権。権力の暴走を止めようと連日、国会、首相官邸前に押し寄せる人々。騒然とした中、6月15日「自治体議員立憲ネットワーク」の設立総会が行われました。全国各地から安倍政権による集団的自衛権行使容認閣議決定間近という緊迫した中、いても立ってもいられないという思いで超党派の自治体議員が200人以上集まりました。

校に對抗し全国に波及する1000人の自治体議員の運動を巻き起こしていきましょう。大きな活動の輪を広げ、そして国民の声こそ戦争への道をストップさせる力とします。この全国組織設立後、急遽、自治体議員立憲ネットワーク千葉として6月30日、閣議決定前日「集団的自衛権行使容認に強く反対する声明文」を表明し、その中であくまで武力に頼らない外交努力で紛争を回避し、世界の恒久平和の実現のために汗を流すことこそが日本の責務であると考え、集団的自衛権行使容認を閣議決定をしないよう安倍内閣に強く求めました。

小宮清子県政報告会

最近の県の動向について5回に分けて報告会を開催しますので、是非ともお近くの会場へ御足労下さいますようお願い申し上げます。

- ☆第1回 9月1日(月) 午後1時より 向小金福祉会館・会議室
- ☆第2回 9月2日(火) 午後1時より 初石公民館・第2和室
- ☆第3回 9月4日(木) 午後1時より 森の図書館・会議室1
- ☆第4回 9月5日(金) 午後1時より 東部公民館 第2会議室
- ☆第5回 9月6日(土) 午後1時より 南流山センター・講座室